

編集にあたり

2020年（令和2年）6月1日に「富士登山競走の歴史」（記録及び出来事・昭和から平成へ）として、第1回から第71回までの歴史を振り返ると共に後世へ伝えるべく編集・出版させていただきました。

今回は、厳しい富士登山競走で栄冠を手にした選手、大会を盛り上げてくれた関係者に執筆をお願いするとともに、第1回大会から選手を組織的に強化し富士登山競走を盛り上げ歴史の礎に多大な功績を残した、「黒駒体協（現笛吹市御坂町黒駒地区）」の関係者にも特別寄稿として記載させていただきました。

富士登山競走は世界的にも山頂を目指すだけの類い稀なレースであります。小誌が70年以上の歴史を誇る大会に参加され体感された選手、関係者の生きた声を記載することで、山頂を目指す多くのアスリートの皆さんに方に富士登山競走を制覇するバイブルになれば幸いである。

富士登山競走が永遠に継続させていくために富士吉田市、富士吉田市教育委員会、（公財）富士吉田スポーツ協会、富士山吉田口旅館組合等の関係者はじめ、市民の協力、更に出場するアスリートの皆様の熱い支えが不可欠であります。

なお、執筆を頂いた関係者の皆様には、掲載する時期が大幅に伸びてしまい大変ご迷惑をおかけしたこと、深くお詫び申し上げます。

編集者 渡邊 悟